

### 3 河川の水質汚濁の状況

#### 1 目的

水質汚濁防止法第 16 条第 1 項の規定により策定された令和 6 年度公共用水域水質測定計画に基づき、河川の水質汚濁の状況を常時監視するため、測定を実施しました。同法第 17 条第 1 項の規定に基づき、測定結果を公表します。

2 測定期間 : 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

#### 3 測定内容等

##### (1) 測定地点 (表-1 参照)

市内 17 河川 (28 地点) で測定しました。

##### (2) 測定項目 (表-2 参照)

水質の汚濁に係る環境基準が定められている生活環境項目及び健康項目のほか、要監視項目等の計 80 項目及び一般調査として流量、透視度等 7 項目を測定しました。

#### 4 測定結果の概要

##### (1) 環境基準設定項目

###### ① 生活環境項目 (pH、BOD 等最大 12 項目)

市内 17 河川 (25 地点) で測定した結果は、表-3 に示すとおりです。河川の水質汚濁の代表的指標である BOD (75%水質値) は、環境基準が設定されている 10 水域すべてで環境基準を達成しました。

###### ② 健康項目 (カドミウム等最大 26 項目)

7 河川 8 地点で測定した結果、すべての地点で環境基準を達成しました。

##### (2) 要監視項目 (クロロホルム等最大 32 項目)

7 河川 8 地点で測定した結果、すべての地点で指針値を下回りました。

##### (3) 特殊項目及びその他の項目 (フェノール類等最大 6 項目)

7 河川 9 地点で測定した結果、前年度と同程度となりました。

##### (4) その他トリハロメタン生成能

小川町三島 (夏井川)、好間町大利篠登城 (好間川) 及び田人柿の沢 (鮫川) の 3 地点で測定した結果、年平均値は 0.044~0.26mg/L であり、前年度と同程度となりました。

表－１ 測定地点

No.	水域名又は河川名	測定地点（所在地）	No.	水域名又は河川名	測定地点（所在地）
①	大久川、小久川	蔭磯橋(久之浜町)	15	神白川	下神白橋(小名浜)
2		連郷橋(大久町)	⑬	藤原川	愛谷川橋(常磐)
3	境川	6号国道下(四倉町)	17		島橋(小名浜)
4	夏井川(好間川合流点より上流)	久太夫橋(平)	⑮		みなと大橋(小名浜)
⑤	夏井川(好間川合流点より下流)	六十枚橋(平)	19	湯本川	藤原川合流前(常磐)
6	夏井川	小川町三島(小川町)	20	矢田川	矢田川橋(小名浜)
7	好間川(町田橋より上流)	岩穴つり橋(好間町)	21	宝珠院川	藤原川合流前(泉町)
⑧	好間川(町田橋より下流)	夏井川合流前(愛宕橋)(好間町)	22	鮫川(山田川合流点より上流)	井戸沢橋(田人町)
9	好間川	好間町大利篠登城(好間町)	⑳	鮫川(山田川合流点より下流)	鮫川橋(植田町)
10	新川	古川橋(平)	24	鮫川	田人柿の沢(遠野町)
11		一之矢橋(内郷)	25	四時川	鮫川合流前(川部町)
12	仁井田川	霞田橋(四倉町)	26	渋川	植田橋(植田町)
⑬		松葉橋(四倉町)	27	蛭田川	小塙橋(勿来町)
14	滑津川	高久橋(平)	⑳		蛭田橋(錦町)

(注) 1 網掛けNo.の地点は、環境基準点を示します。

2 ○で囲ったNo.の地点は、健康項目を測定した地点を示します。

表－２ 測定項目

区分	測定項目名
一般調査(7項目)	天候、気温、水温、色相、臭気、流量、透視度
生活環境項目(12項目)	水素イオン濃度(pH)、溶存酸素量(DO)、生物化学的酸素要求量(BOD)、化学的酸素要求量(COD)、浮遊物質(SS)、大腸菌数、ノルマルヘキサン抽出物質(n-ヘキサン)、全窒素(T-N)、全リン(T-P)、全亜鉛(T-Zn)、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS)
健康項目(26項目)	カドミウム(Cd)、全シアン(CN)、鉛(Pb)、六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )、砒素(As)、総水銀(T-Hg)、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン(MC)、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン(TCE)、テトラクロロエチレン(PCE)、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素(NO <sub>3</sub> -N)及び亜硝酸性窒素(NO <sub>2</sub> -N)、ふっ素(F)、ほう素(B)、1,4-ジオキサン
特殊項目(5項目)	フェノール類、銅(Cu)、溶解性鉄(S-Fe)、溶解性マンガン(S-Mn)、クロム(Cr)
その他の項目(1項目)	陰イオン界面活性剤(MBAS)
トリハロメタン生成能(4項目)	トリハロメタン生成能(クロロホルム生成能、プロモジクロロメタン生成能、ジブロモクロロメタン生成能、プロモホルム生成能)
要監視項目(32項目)	クロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロボス、フェノブカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、ホルムアルデヒド、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、全マンガン、ウラン、4-tt-オクチルフェノール、アニリン、2,4-ジクロロフェノール、PFOS及びPFOA
合計	87項目

(注) このほか、濁り及び溶存酸素飽和率(DO飽和率)等を調査しています。

表-3 測定結果の状況 (BOD75%水質値)

(単位: mg/L)

No.	水域名 又は 河川名	測定地点名	測定結果		水域 類型	環境基準		環境基準 達成状況	
			6 年度	5 年度		6 年度	5 年度	6 年度	5 年度
1	大久川、小久川	蔭磯橋	1.3	1.4	A	2	基	○	○
2		連郷橋	1.5	1.2	A	-	補	-	-
3	夏井川 (好間川合流点より上流)	久太夫橋	0.8	1.6	A	2	基	○	○
4	夏井川 (好間川合流点より下流)	六十枚橋	1.6	1.6					
5	好間川 (町田橋より上流)	岩穴つり橋	0.7	0.9	A	2	基	○	○
6	好間川 (町田橋より下流)	夏井川合流前 (愛宕橋)	1.8	2.2	B	3	基		
7	仁井田川	霞田橋	0.7	1.0	A	-	補	-	-
8		松葉橋	1.3	1.3	A	2	基	○	○
9	藤原川	愛谷川橋	1.1	1.5	C	5	基	○	○
10		島橋	2.1	2.0	C	-	補	-	-
11		みなと大橋	2.2	2.3	C	5	基	○	○
12	鮫川 (山田川合流点より上流)	井戸沢橋	0.6	1.4	A	2	基	○	○
13	鮫川 (山田川合流点より下流)	鮫川橋	1.7	1.9	B	3	基		
14	蛭田川	小埜橋	1.7	1.4	C	5	基	○	○
15		蛭田橋	2.4	2.2					
16	境川	6号国道下	4.8	4.4					
17	新川	古川橋	2.5	1.5					
18		一之矢橋	1.1	1.4					
19	滑津川	高久橋	3.5	2.1					
20	神白川	下神白橋	2.5	4.2					
21	湯本川	藤原川合流前	0.8	1.1					
22	矢田川	矢田川橋	1.6	1.6					
23	宝珠院川	藤原川合流前	2.1	3.0					
24	四時川	鮫川合流前	0.7	0.8					
25	渋川	植田橋	1.2	1.3					

(注) 1 「基」は環境基準点、「補」は補助点であることを示します。

2 BOD (75%水質値) とは、日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目 (n は日間平均値のデータ数) となるデータ。0.75×n が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値を示します。

例) 日間平均値のデータ数が 9 のとき、0.75×9=6.75 となるため、端数を切り上げ 7 番目の値を示します。

3 「○」は環境基準達成を示します。環境基準の達成状況は、水域単位で設定されたすべての環境基準点が、当該類型の環境基準に適合している場合に、当該水域が達成していると評価します。